

ひとり情シスのIです。

Officeの見積もりは説明したので、次はAutodeskとAdobeです。

Autodeskは既に全製品がサブスクリプション形式になっているため、他で買っても大差はありません。CAD百貨等、扱っているところはあるので、一応、紹介しておきます。以下はCAD百貨のHPです。

<https://www.cad100.jp/>

急がないのであれば、本家Autodeskは年に何回かキャンペーンを行っており、3年で25%とか割引して販売することもあるので、タイミングを見計らって見積もり、購入等を行うとよいかもかもしれません。

見積もりは、Autodeskのオンライン購入で、製品をカートに追加した次の画面で、左下に「見積書を作成する」というボタンがあるので、そこを押して作成します。

Adobeは、主要製品はほぼサブスクリプション形式に移行しつつありますが、Elementsシリーズはまだ永続ライセンスでパッケージ版も売っているため、価格コム等で安いところを探します。これもアマゾンだと結構最安値に近いところで売ってます。Amazonでの見積書の取得方法は、昨日のOfficeの時と同じ方法が使えます。

以下はPhotoshop Elements 2019の例ですが、ここ数年はオンライン販売もあり、若干値段が安くなっておりま



画像にマウスを合わせると拡大されます

## Adobe Photoshop Elements 2019(最新)|日本語|Windows/Macintosh版

アドビシステムズ

プラットフォーム: Windows, Macintosh

★★★★☆ 14件のカスタマーレビュー

参考価格: ¥23,696

価格: ¥16,081 通常配送無料 詳細

OFF: ¥7,615 (32%)

1~2日以内に発送します。在庫状況について

注文確定時に通常配送を選択した場合、最短で3月6日水曜日~3月8日金曜日にお届け予定です。

この商品は、Amazon.co.jpが販売、発送します。ギフトラッピングを利用できます。

エディション: 1.パッケージ通常版(Windows/Mac用)

1.パッケージ通常版  
(Windows/Mac用)  
¥16,081

2.パッケージ乗換え版  
(Windows/Mac用)  
¥11,232

3.オンライン通常版(Windows用)  
¥13,800

4.オンライン通常版(Mac用)  
¥13,800

- Adobe SenseiのAI技術を搭載: 写真とビデオの整理、編集、作成が自動でどんどん進みます。驚きのスライドショーやコラージュ作品が自動で完成。作成後は簡単に管理/共有できます。SNSへの投稿もさらに簡単になりました。

個人的には、パッケージがあるほうが、DVD-R 入れれば簡単にインストールできる、買っていることがほかの人にも直感的にわかる等の理由で、パッケージ版のほうが好きですが、こだわらない人、購入直後に使いたい人はオンライン版でもよいかもかもしれません。好みで決めてください。

あとは、販売するところが、「Amazon.co.jp」であることを確認しましょう。上の赤丸のところです。

続きはまた明日。(I)